

Japanese Canadian

TELEPHONE: PLAZA 1253



CITIZENS ASSOCIATION
NATIONAL HEADQUARTERS:
84 GERRARD ST. E., TORONTO 2, ONTARIO

損害賠償要求者各位

政府に対する損害賠償要求問題は、その過程が非違は微妙なる段階に到達しつつあることが、全加市場に明らかとなってきました。晩香坂に於けるロイヤル・コミッションの調査は今や絡結に近寄りつつあり、コミッションから政府への報告も近日提出されること豫期されて居ります。

遅く九ヶ月間に亘り、要求者の辯護士は、およそ千三百名の要求者の最善の利益を代表して働きつづけ、各々の要求に注意がつかまらざる虞を拂い、辯護士及び要求者の主張を適切に開ける証據によつて得られる限りの賠償を得るためにコミッションの注意を喚起して来ました。

コミッションの解決の方法として提議したのオバー・オール・パーセンテージの総体的な歩合の尺度を定めて解決する方法に關して要求者の間に起るかも知れない誤解をよけるために説明しておきたいことは、例えば、フレザ・パレーの幣銀兵士地局を通過して賣られた財産に關して、コミッションの平均した歩合は八〇パーセントであるが、この提案の下では、或る要求者は、要する側の辯護士の評價者の報告に従って、カストゲルが賣却した値段の恐らくは二〇〇パーセントを受けるところになるかも知れないのに、他の者は多人の五〇パーセントしか得られない者が出るであろうということでありませぬ。

要する者が彼等の要求に關して欲しているだけの十分な情報を受けなかつたと感ずるであらうことを市場は知つて居るのである。セルビル、コーペラタヴ・コミテーターにしろ市場にしろ、コミッションが要求者の辯護士に非正式に告げたところの、各々の要求者が、實際にどのだけの賠償を受けられることになるかという詳細な点の成り行きを、要求者にお知らせすることが出来ませんでした。この情報もコミッションの報告が政府に提出されるまでは公表することが出来ないのであります。其の上は、晩香坂にあるコーペラタヴ・コミテーターの辯護士は、調査進行に全人かかり切りで、全面的な報告をつくる暇がなかつたのであります。然しながら今や市場にしろ、賠償問題の色々の点につき市場に於ける情報を開して要求者各位に知らせむべき立場におかれ来ました。先ず指摘しておきたいことは、現在の調査に關して要求者は、法律に従つてコーペラタヴ・コミテーターに辯護を依頼して居るといふ事でありませぬ。このコーペラタヴ・コミテーターは九四三年に、日系カナダ人を助けて、彼等が直面している色々の問題——生活上の差別、開放、移動損害の要

求等の——を是正するため、日系人以外の力ずくの人による組織を以て
此の下ありませう。そして全加市場は、日系人賠償要求者の意見と
彼等に知らせるために、コーペラティブ・コミテーターと緊密な関係を相談をしま
か行行動して来たのであり、あらゆる方面から要求者の利益をはか
るために、コーペラティブ・コミテーターと其の辯護士を援助するべく、市場
の組織と機関を提供して来たのであります。

第三年度目の會計は監査が済んだので、要求者が支拂った費用の
使途に關する會計報告は、要求者が彼等のための仕事をすることを
法律上で依頼して、コーペラティブ・コミテーターが近々発表される筈
でありませう。そして此の理由からして、市場は要求者とは、法律上の
資格の關係はないけれども、コーペラティブ・コミテーターとは、必ずしも緊密な
なる關係を保つて、要求者の最善の利益のために働いてい
るのであるという、市場の立場を明かにして置きたいのであります。
更に市場は、強制的總移動の結果として日系力ナタ人が被った
損害に關して、市場が現在もつていふ計畫をもつ、この際、要求
者にお知らせしたいのであります。以下各項に分けてその詳細を
提示して、要求者各位の御考慮を希ひいたします。

賠償要求に對する市場の方策に關係ある背景的情報

一九四九年四月十六日、コーペラティブ・コミテーターは、要求者に手紙を送り、
賠償要求解決方法に關するコミシヨナリから提議を受けたことを知らせ、その
手紙の中で述べてある理由によつて、提議された解決方法を受諾する
ことを勧告いたしました。その當時全加市場は、あらゆる角度から
この問題を考慮した結果、現在の調査よりすれば、残念ながら、
辯護士の要求者に對する勧告を受諾するよりほかにないことを
進言することになりました。要求者がコミシヨナリの提議を
拒否する場合は、各々のケースについて個々のヒヤリング（審議）
が必要となつて来るであろうし、仕事は永くいて多分の三年乃至三年
はかかり、要求者の得るところは少なくなつて、中には何んにも得られ
ないものも出て来るかも知れず、その上に要求者の費用は兎もなしに
更に十萬弗ばかりかかると辯護士は注意したのであります。
した。しかしながら、この提議を受諾することか、賠償要求に關
する各々の不満を、それで打ち切るものであるとは、決して考へ
なかつたのであります。要求者の大多数は、抗議つきで勧告を
受諾することをコーペラティブ・コミテーターに返事したことが、その當
時のものに報告されてまいりました。

爾來全加市場は、日系力ナタ人が強制的總移動による被った
損害に對するあらゆる賠償を得ることに、あらゆる努力を續ける
必要のあることを一層も痛感したのであります。
一九四九年八月以來、全加市場はこの問題に關する市場令
後の方策に關して注意深い研究をつづけ、辯護士と相談し

全加市場は、その全国執行委員会を通過して、一九四九年十月
四日か七日に亘りしてフリーツクで開かれた第三回全国大会に、この重要な
損害賠償要求問題に關し、將來如何なる行動をとるべきであるかに就いて
この計畫と進言を提出しました。大会は尚問題を慎重に検討して、すなわち
其護法の助言を得る委員会に於て準備し、將來政府に提出すること
になつてゐる。移動損害要求に關する市場のフリーツク(陳情書)を見
認しました。大会はまた、市場が全国に亘るパブリック、キヤンペーン
(公衆にたいする運動)により、新南や各種団体や個人を支持を求
めて行おうとしてゐる。移動損害要求を求め、その不足を認しました。
市場全国大会は、コミッションの報告が発表される時こそは、市場
場と目録力加人が、強制的總移動の不正義と、それによつて
受けた損害に關し、パブリック(公衆)の注意を喚起する
に最もよい機会であるという意見に一致しました。

ローヤル・コミッションは近く調査を終つて、その全的報告書
をカナダ政府に提出すること信じます。そこで全加市場は、このことを
心において現在の計畫を進めて行ひ、目下その全体に亘る仕上げた
かかり、フリーツクの用意が完了しつつあります。コミッションの報
告書が政府に提出せられたら、政府としてはその進言を検討するのた
敷困難があるかも知れない。これに豫期される所りです。

(これは市場が用意してゐるフリーツクに關する大要であります。この項はまた
発表できる時期を定めて、其文にはお任せいたします。従つて、このフリー
ツクに關するものは、親展としておいて下さい)

市場の移動損害要求フリーツクは、其の序文に於て總移動が途方不明な
い大きな事である事を述べ、それが甚だしく急いで遂行される個人の權利
利保護や人道的考慮などする餘地が少なくなつたといふ事であるに對し
特別な注意を喚起し、三万三千の人は、彼等のよりから短時間の間に強
制的に在すののされ、その結果として彼等の財産を損失に就て大きな損害を
蒙つたことを指摘し、若し賠償が調査結果に限定されるならば、餘りにも少な
い不十分なものであることを強調し、

- △調査條件の範囲が限られることのため困難が起つたこと。
- △賠償賠償に對する厳密なる法律上の證據集めの困難さ。
- △調査條件によつて、財産を売却せられた時に於ける公正なる市價決定を
なすことと要せられること。(適當なる市價決定に當つては、總移
動のあらゆる影響を蒙るもの市場を想像した市價を考へるべき
であること)を主張する。

等々を言及して、移動損害に對する、もつと公正なる賠償(一總移動の損害
を補う一般的賠償を含む)を包含すべきであることを提議し、
△臨時の通告に於て總移動が行はれたに起つた極端なる壓迫の官例の數に
△現存調査條件の下では賠償が不十分であることを示す官例の數々
等を附録として添附することをなす。そしてこれを政府に提出すると共に全国に亘る公
衆運動を行つて、その支持を木の市場にカルシムとして、運動するべきでありませう。

要求総額と賠償総額との比較及び割合などの實數

晩香塔のころコペラヴ・コミテの辯護士から、ごく最近に得た報告によると、コペラヴ・コミテに辯護を依頼してゐる約千三百名の要求者の個別的な要求に対する賠償(会社関係の分を除く)は、九月目前に比して約十五万弗以上増加するだろうと見積つてゐますが、これは多くの好い解決はかつき、又多くの特別賠償をコミシヨデーから得たことを示すものであります。その修正なる數字の成否を示すところの如くであります。

△要求者の見積つた公正なる市價の總額(要求提出の際の)を基礎としたもの、調査会の時に辯護士の提議を要求者が承認して、多少ある額を減じ、また調査条件の範圍外と見られて除外された項目を取り去つて大抵四百四十八万八千弗である。(この中には、州のハイツェル井護士扱いの分は、(註)の數字の中はカストゲランの戦艦を賣却処分價格も加えてある)

△右の要求に関連するカストゲランの賣却処分戦艦(土地及び道員)は約百六十六万三千弗である。

△そこで、要求者の見積つた市價からカストゲランの賣却價值を差引いた差額たる正味の賠償要求額は約二百八十二万五千弗である。

△この正味の要求額に對して要求者は、多分八十四万弗(賣却價值の五〇パーセント)を回收できるとであらう。

△そこで、コペラヴ・コミテに井護を依頼してゐる要求者が受取る總額は(カストゲランの賣却價值と賠償額を加えて)約二百五十四万弗(要求者の見積つた賠償額の五五・七八パーセント)になるであらう。

△辯護士の報告によると、右の割合は別別にしてみても餘り差異はない。例えば要求者の大多數の市價として、要求評價の四分の三を占めるビレー州とオスター州と、賣却價值と賠償額を合めた回收額の割合は、ビレー州の五七・四パーセントにたいしオスター州は五六・〇三パーセントである。最もよい回收額出来るのは、船隻、兵士、土地、局、扱いの農地、自動車、漁網、漁船といふ順位である。晩香塔の戦艦については、賣却價值と賠償額を合計すると、要求額の五五・九六パーセントになる。有ける戦艦の平均よりも少し割合がよいことになる。

市場が元来要求者のために成し遂げた仕事について

多々の要求者各位は、全加市場、各州市場及びローカル・チャプターが、過去三年間に總移動損害要求問題に關して、自派カナダ人の福祉のために如何なる仕事をしそ来たかを知りたかつて名づけることと思ひます。

コペラヴ・コミテ及び要求者の辯護士たちは、市場が、コペラヴ・コミテと井護士に對し、有用なる多々の援助と共に成したことを、自派カナダ人の要求をコミシヨに提出して、自派までの成果を得ることは出来なかつたであらうと、多くの場合多に於て表明して居ります。

過去三年間に於て全加市場は、現在の調査條件から除外される要求者のケースを決して看過して来たものではありませぬ。一九四八年に市場は、コペラヴ・コミテと市場から司海大臣に提出した、除外される要求を訴ふるフリーフ

作製を援助しました。以下全加州、ローカルの各市場が主たる仕事を必要とし見付けたります。

△全加州市場 一九四七年九月以来三年間に亘り全加州市場が要求者を援助するたために市場本部で色々な仕事をした費用を見積ると六十万に上ります。此の期間中、全加州市場執行委員会はおびただしい度数の会議を開いて、各々の段階に於ける問題の進行を慎重に研究し、要求者も援助する市場の仕事に最善に導くために努力を拂ひました。

一九四七年九月から一九四八年一月までの四ヶ月間に於ける全加州市場本部は、要求書やエールを記入する上に必要なる多くの資料を日英両文で印刷し配付しました。こうして全加州市場本部は、市場の機関その他を通じて要求者に、賠償要求書記に入内する完全なる情報を提供してこれと援助すると共に、要求に關して要求者に対する多くの偏見を再掲する。

一九四八年二月から一九四八年十二月まで全加州市場は、調査の準備に使うの「プリ・ヒール」やリング・クレームス由の書式を日英文で印刷して配付し、千三百以上の要求者に必要なる専門的なる分類表を作製しました。全加州市場はまた、市場の機関を通じて各州の各地センターに於ける要求者のための通辯を提供する取計いをなし、要求者自らのコミッションに証拠を提出出来るように市場の機関を通じて援助しました。

一九四九年四月 - 五月には、全加州市場の書記長はカナダ全土を廻り、各州友ローカル市場の執行委員と共に、コミッションが提議した「バー・キール・セトルメント」の方途に關する色々な重要点を知らせ、コミッションの提議と「コーペラティブ・コミテ」の勧告を共に、出来るかぎりの明確にして十分なる情報を要求者に與えることにつとめました。

△各州市場 一九四七年十月から一九四九年五月まで、各州市場は、その役員及び特別委員会の人々の、多くの貴重なる時間と努力の奉仕によつて、市場の人員と財政両方面を動員し、要求者から彼等の要求をコミッションに提出する事を援助しました。州及びローカル・タヤプターは、要求者を援助するために既に開いた基金のホリル代やタイプライツその他多くの費用を、彼等自身の会費の支拂としてします。この期間中に各州市場は、要求書式やこれに關連する材料を配付し、州及びローカル・タヤプターの機関を必要に応じて組織し、要求者の要求書提出や、コミッションの調査等に提出すべき重要なる証拠の用意を、他の仕事を援助して来ました。こうして、州市場役員や特別委員会の人も、多くの時間と努力を要求者の援助に捧げたのであります。

△ローカル市場 州市場が提供したと同じようなタイムと努力の奉仕と、人員と財的援助は、各々のローカル市場の役員や特別委員会の人々によつても過去二ヶ年間に亘り行われ来ました。彼等の努力を通じて要求者は、言葉の困難にも拘らず、コミッションに要求を提出し、弁護士のたのみに貴重なる証拠を提出するところから出来たのであります。

△コーペラティブ・コミテール・コーペラティブ・コミテールの仕事について 此の際感謝と表明をおきたいのであります。此のコーペラティブ・コミテールは、去る一九四三年に、主として日系の人以外のカナダ人によつて、總移動以来日系カナダ人が受け来た多くの困難を援助するために組織されたものであります。

過去六ヶ年間に於たり、コーペラティブ・コミテールも多くの命を命を用き、その仕事の過程に於てメンバーの各々は、日英の間に謀せられいる不正義を是正して、彼等を援助するために、堂々と誠實なる行動をとつて

またのであります。

立法上での多くの差別とコーポラチヴ・コミテエが戦い、成果をおさめたものうち顯著なるものは、オタワ政府の日系人追放を阻止したること、總移動の損害問題を政府に確認せしめて、ローヤル・コミッションを任命させたことであります。

コーポラチヴ・コミテエは、カナダ全土にわたる多くの西洋人に訴えを一万冊以上の金を集めた。日系カナダ人追放令に反対する仕事にかかった費用の、大部は力の弱的負擔をせしめられました。

市場はまた、各州の辯護士たちが、強制的總移動の不正義是正の仕事をして貰いたいという、コーポラチヴ・コミテエの要請を容れて、要求者のために行動することを承諾し、努力してくれたことにも感謝しておきたいのであります。

結 び

全加市場は、日系人要求者の福祉のために成しとげて来た仕事に關する此の報告を結ぶにあたり、要求者各位にたいして賠償の要求に關する全加市場の仕事について、各位の意見や提議を提出していただきたいと存じます。市場としては、要求者を代る政府と會談して陳情し、公衆に訴へる際には、日系人要求者の意見も十分に提示したいと希望しているのであります。そこで市場は、要求者各位が、個々の意見や批評を、全加市場に直接送られた手紙（日本人でも英文でもよろしいです）又は、市場のローカル・クヤブターを通して、送っていただきたいと切望するものであります。

敬 具

一九五〇年二月二十八日

全加日系市民協會 書記長 田中ジョージ

(A translation in the Japanese of Letter to Claimants.)